

白寿祝い



柳 スマさん(99)

柳スマさんが7月14日に白寿を迎え、入所先の町内の施設で町から祝い状、社会福祉協議会から記念品が贈呈されました。

柳さんは、夕張市で生まれ、結婚後、4人の子どもに恵まれ、木材加工会社などで40年以上働き、現在は孫が3人、ひ孫が8人います。「長女が夢叶い教師になったことが思い出。これまで幾多の病気を乗り越えられたのも子どもたちのおかげ。感謝しています」と話し、家族の方は「99歳おめでとう。たくさん苦労もかけたけど、楽しい思い出がいっぱいです。元気でいてくれてありがとう」と話しました。



川端武男さん(99)

川端武男さんが7月15日に白寿を迎え、三石歌笛の自宅で町から祝い状、社会福祉協議会から記念品が贈呈されました。

川端さんは新冠町で生まれ、戦時中に独学で教員免許を取得し、浦河西舎小や日高小、新冠小、荻伏小、平取小で学校長として勤められました。3人の子どもにも恵まれ、現在は孫が7人、ひ孫が9人おり、新聞を読んだり、短歌を詠うなどして毎日を楽しんでいます。

家族の方は「白寿おめでとう。これからもいつまでも元気でいてね」と話しました。

交通事故死ゼロ1000日達成

町は、8月7日で町内の交通事故死ゼロの日が1000日を達成したことから、8月18日に『日高振興局および札幌方面静内警察署感謝状贈呈式』が役場静内庁舎で開かれ、大野町長が生田日高振興局長から感謝状を受け取りました。

また、佐々木静内警察署長から交通安全運動に献身的に活動されている町交通安全推進協議会など交通安全関係6団体に感謝状が贈呈されました。

生田振興局長は「今日を節目にさらに交通事故防止に取り組んでいただきたい」と述べ、大野町長は「町民の皆さんが交通安全意識の向上に努め達成することができた。今後も交通事故防止の活動に努めたい」と述べました。



紺綬褒章

(株)新興電気 = 苫小牧市



昨年10月に一般資金として町に1,000万円を寄付した(株)新興電気(長居順一代表取締役)が、公益のために多額の私財を寄付した功績により紺綬褒章を受章し、7月22日に大野町長から褒状を伝達しました。

長居社長は「この町で生まれ育ち、当社が創業70周年を迎え、地域への感謝を込めて何か貢献したいとの思いから寄付をしました」と述べました。

大野町長は、「現在の社は苫小牧ですが、地元の人は誰もが知っている老舗。いただいた寄付金は大切に使用させていただきます」と述べました。

産業貢献賞

故酒井 薫さん = 三石稲見



町は、前みつし農業協同組合代表理事組合長で6月に逝去された酒井薫さん(享年67歳)へ7月20日に産業貢献賞を贈りました。

酒井さんは、平成19年に同組合副組合長・理事に就任後、平成25年から令和4年までの8年余りにわたり代表理事組合長の要職を歴任し、地域農業者の意見調整や農業振興策の推進に努められ、本町の農業の振興発展に多大な貢献をされました。

家族の方は「多くの皆さんのご支援をいただいたおかげでこのような賞をいただき、夫も大変喜んでおられると思います。皆さんに感謝いたします」と述べました。

消防感謝状

(株)出口組 = 静内本町
(株)静内生コン = 静内田原

日高中部消防組合は、6月10日に東静内で発生した建物火災で、消火活動などに協力した(株)出口組(出口直冲代表取締役)と(株)静内生コン(出口隆朗代表取締役)へ7月29日に大野町長から感謝状を手渡しました。

同消防組合は、平成30年に両社と災害時における協力に関する協定を結んだことから今回協力を要請し、火災現場で重機による重量物の撤去などの消火活動支援やコンクリートミキサー車で業務用水を提供して給水支援をするなど、延焼の拡大防止に貢献されました。

